

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月 8日 更新

事務事業名		防犯対策推進事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	総務部
	施策	15	防犯・交通安全対策の推進		所属課	安全安心課
	業務分野	49	防犯意識の高揚と地域防犯対策		所属班	交通防犯対策班 (内線)
課長名		田代 純児		担当者名		石田 祐介
事業番号		1243				
予算科目		会計	款	項	目	事業連番
		一般	2	1	4	10035
法根拠		合志市生活安全条例				
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	①生活安全推進協議会の実施及び再犯防止推進計画の策定 ②社会を明るくする運動の実施 ③防犯パトロールの実施 ④防犯関係団体 (保護司会、更生保護女性会、熊本北合志防犯協会連合会、県防犯協会、企業内暴力団当担当者連絡会、犯罪被害者支援センター) への補助金交付・負担金の支払い (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)
【業務の流れ】	①事前に警察と協力し情報収集を行う。資料作成、開催通知、費用弁償支払い事務、協議会の開催 資料まとめ、推進計画の策定 ②推進委員会の計画・実施、強調月間における広報啓発活動、作文コンテスト及び表彰式 ③関係団体との協力、青色回転灯を使用しパトロールの実施 ④補助金申請、交付決定、実績報告、交付確定
【主な予算費目】	報酬、職員手当(時間外勤務手当)、旅費(費用弁償)、役務費、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

- ・社会を明るくする運動を実施した。(実施項目20)
- ・各防犯関係団体へ補助金、負担金を適正に交付した。
- ・交通指導車による下校時の防犯パトロール、警察や自主防犯団体と連携し防犯活動を推進した。
- ・生活安全推進協議会を開催した(R6.12.19)。
- ・合志市再犯防止推進計画の策定に向けて取り組んだ。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

- ①生活安全推進協議会の実施②社会を明るくする運動推進委員会の開催及び関連事業の展開③防犯パトロールの実施④防犯関係団体への補助金及び負担金

③予算の主な増減の理由

熊本北合志地区防犯協会連合会職員の給料見直しに伴う補助金額の増加による負担金補助及び交付金の増

成果指標

ア 社会を明るくする運動参加人数

イ 防犯関係団体数(補助金・負担金交付)

(単位)

人

団体

データ取得方法

街頭啓発リーフレット配付数+講座等参加者数+作文コンテスト参加者数+ぬりえ提出者数

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア 人		548	658	700	684	700	800	900	0
イ 団体		6	6	6	6	6	6	6	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	18	72	3,704	2,239	3,804	3,805	3,805
(A) 事業費計	千円	18	72	3,704	2,239	3,804	3,805	3,805	3,805

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

社会を明るくする運動作文提出者が前年比170%となり、小中学生に対する認知度の向上がうかがえる。今後も各団体と連携し、市民の防犯意識向上を図る必要がある。

(4)今後の事業の方向性

- 廃止
 縮小
 事業のやり方改善
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)